

働く者の祭典「第83回 日比谷メーデー」開催

2012年5月1日（火） 日比谷公園 野外音楽堂



台東新聞

発 行 責 任 部	行 委 員 長	責 任 部
執 行 集 宣	集 宣	宣
編 集 部	編 集 部	編 集 部
教 育 部	教 育 部	教 育 部
東 京 支 部	東 京 支 部	東 京 支 部
台 南 支 部	台 南 支 部	台 南 支 部

2012年5月12日
第15号メーデー
特集号

5月1日、日比谷野外音楽堂にて、第83回日比谷メーデーが開催されました。当日朝方は雨に見舞われましたが、雨も止んで、曇天も吹き飛ばす勢いのメーデーとなりました。

我が台東支部からは14名の仲間が参加。第二地連のメンバーと共に、労働者の生活と権利を守るため、更には東日本大震災で多大な被害を受けた被災者の救援・復興を全力で応援する事を確認し、全ての原子力発電所の即時停止と廃炉を目指し、原発依存のエネルギー政策の転換を声高に訴えてきました。

デモ行進でも、整然と隊列を組み、我々の主張をアピール、大成功・無事故で終える事が出来ました。

最後にアピールを採択 団結がんばろう！
この後、皆でデモ行進へ



参加した、台東支部の仲間達

「メーデー中央大会」開催

4月28日(土曜日)

◇◇◇

第83回「メーデー中央大会」が、開催されました。明治公園で地公労の集會が行われた後、代々木公園の中央会場までデモ行進。

これには台東支部を代表して、横須賀中央執行委員、橋副委員長、植村副委員長の名が参加して来ました。



日比谷公園から土橋駐車場までをデモ行進する、第二地連のメンバー

□参加者の声□

会場全体で We Shall Overcome を合唱しました。金融不況と合理化の進行など、我々を取り巻く問題は山積しているが、その活性化もまだまだ。すすむ方向の模索が続きます。

働く者の団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう！東日本大震災の被災者の救援、復興に、共に連体し全力を挙げようと、メーデーアピールをしました。

(清川車庫・宇佐美浩一)

5月1日(火)に開催された「第83回日比谷メーデー」には台東支部より14名が参加しました。今回3回目の参加になりますが、時折小雨が降る中、会場は大変な盛り上がりとなっていました。また、主催者挨拶や、各闘争団の方々の現状や取り組みの報告を聞きながら、改めて闘いの重要性が分かりました。

(今戸本所・荻沼 義信)

当日はまるで世相を反映するかのようなどんよりとした曇り空でしたが、私自身久しぶりのメーデー参加で、新鮮な気持ちで臨んできました。最初に震災で犠牲になられた方々への黙祷から始まりました。そして来賓の方々の挨拶が続き、震災に関わる様々な問題が取り上げられました。集會終了後デモ行進を行いました。

銀座の街中、通り行く人々の横を力強いシュプレヒコールと共に、私たち労働者の権利を強く訴えました。また、東京電力本社前では更に力強くシュプレヒコールを行いました。終点の鍛冶橋では「団結ガンバリ」の力強い掛け声で一致団結し、昨今の深刻な経済状況が続く今を、共に闘い抜いて行く事を誓いました。

(北上野分室・野々山一明)



あしあと

◇
子どもの頃・・・男の子だったならザリガニ取りに夢中になった事があると思いますが、私もその一人でした。

◇
道具と餌を持ち、いざ不忍池へと勇んで向かいましたが、全く釣れませんでした。やがて友達の一人が「あの丘の上に池があるから、これから行ってみようよ」と言い出したので、早速皆で行ってみました。

◇
池は庭園風で三四郎池と呼ばれており、ザリガニが面白いほどよく釣れました。帰りがけ、池の畔の看板を見てみると、東京大学と書いてあり、分厚い本を持って闊歩する学生たちの「あしあと」が何故か気になりました。真っ赤な夕日が思いに残った一日です。ただし、皆さんは真似をしないでください。

(Aモリ)